



市ホームページ「市長の部屋」へどうぞ。http://www.city.shimonoseki.lg.jp/



建設が進むアミューズメント施設など
(6月12日現在)

「もっと熱く！」 下関元氣アップ!



んには。市長の中尾友昭です。6月の市議会で、平成25年度施政方針演説を行いました。施政方針は、市長の市政経営に対する基本的な考え方や主要な施策などを述べるものです。通常は3月の市議会です示すのですが、市長選挙があった今年は6月になりました。

いプロジェクト」を着実に進め、本市玄関口より一層のにぎわい創出を図ります。

昨年作製した「くじらシンボルマーク」の愛称募集や、学校給食への鯨肉提供、国際くじらB級グルメ大会の実施など、「くじら日本一のまちづくり」への取り組みを強化します。さらに「下関市空き家の適正管理に関する条例」に基づき、空き家の所有者などへの助言、危険家屋の撤去費の一部助成など、近年問題となっている空き家対策事業を推進します。



政経営に当たっては、2期目も、市長就任以来掲げている「市民起点」と「地域内分権」を基本姿勢とし、市職員の総合力を発揮し、施策をより迅速に遂行する「スピードアップ」により力強く遂行する「パワーアップ」によって、総合的な市の活力を増進させる「元氣アップ」を心掛けます。

市民の皆さんが安全で安心して暮らしていける、そして元氣のあるまちづくりを、さらなる熱意と誠意をもって取り組んでいきます。

●中尾市長の似顔絵は、市内在住、匿名希望さんの作品。

中尾市長の似顔絵を募集しています。右上の似顔絵と同程度の比率で作成したものと、住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を、広報広聴課(〒750-8521市内南部町1番1号)へお寄せください。

しものせきナビ vol.35

歴史を歩く

桜山招魂場 (1865年)



桜山招魂場(上新地町二丁目)を訪れたことはありませんか。桜山小学校に隣接する小高い丘の上に位置し、高杉晋作が亡くなった同志の霊を弔うことを目的に創建されました。

創建当初は文久3(1863)年に始まる下関攘夷戦で戦死した奇兵隊士の霊を弔うものでしたが、後の小倉戦争(四境戦争)や北越戦争(戊辰の役)の戦死者や、維新の歴史に名をとどめる吉田松陰、高杉晋作、久坂玄瑞、山縣有朋らの霊も加えた391柱の志士がここに祭られています。



この招魂場には、苗字を持たない庶民も等しく祭られ、松陰の霊標以外は皆、同じ大きさです。整然と立ち並ぶその姿に、奇兵隊の武士、町人といった身分制を越えて新時代の扉を開いた長州藩の維新史が家徴されています。市内の数多い維新史跡の中でも重要な意味を持つこの地には、志士の新しい時代への思いが、今なお息づいています。

●下関市年表 販売中!
広報広聴課の他、各総合支所、本庁の各支所、長府・彦島図書館で販売しています。
販売価格 3000円
詳細 広報広聴課
(☎231-2951)